

小澤コンサートと山ノ内中学校の歩み

山ノ内中学校

I 小澤征爾氏と山ノ内中学校との関わりについて

1 小澤征爾氏の主な歩み

1935年(昭和10年)9月1日に中国の瀋陽市(旧奉天)で生まれる。幼いころからピアノを学ぶ。成城学園中学校を卒業後、齋藤秀雄氏から指揮を学ぶ。秋山和慶、山本直純らと共に、齋藤秀雄氏の下で厳しい指導を受ける。その後齋藤秀雄氏が教授を務める桐朋学園大学短期大学(現在の桐朋学園大学音楽部)へ入学する。

1959年(昭和34年)フランスで行われた「第9回ブザンソン国際指揮者コンクール」で1位になる。同年、カラヤン指揮者コンクールでも1位。アメリカ・ボストンで開かれた「パークシャー音楽祭」(現タングルウッド音楽祭)でクーセヴィツキー賞を受賞。

1961年(昭和36年) ニューヨークフィルハーモニック副指揮者に就任。

1964年(昭和39年)～1969年(昭和44年) トロント交響楽団の指揮者を務める。

1970年(昭和45年)～1977年(昭和52年) サンフランシスコ交響楽団音楽監督を務める。

1973年(昭和48年) アメリカ5大オーケストラの1つ、ボストン交響楽団の音楽監督に就任。同年、タングルウッドに功績を記念して“SEIJI OZAWA HALL”が建設される。

1984年(昭和59年) 齋藤秀雄メモリアルコンサートを、東京と大阪で開催。このコンサートが、のちの「サイトウ・キネンオーケストラ」となる。

1992年～ サイトウ・キネンオーケストラの音楽監督として活動を開始する。

1998年 長野オリンピック音楽監督を務める。サイトウ・キネンフェスティバルを松本でも行う。若手音楽家のため音楽塾「小澤国際室内楽アカデミー奥志賀」を開校。

2002年～ ウィーン国立歌劇場で音楽監督を務める。

2005年 若手音楽家のための音楽塾「小澤征爾スイス国際アカデミー」を開校。

2008年 世界の音楽界に多大な影響を与えたことや、若手音楽家教育に尽力した功績が認められ文化勲章を受章。

2010年1月 食道ガンが見つかり、治療に専念するために、同年6月までの活動をキャンセルすることを発表した。

2015年 サイトウ・キネンフェスティバル(SFK)松本の名称を改め、セイジ・オザワ松本フェスティバル(OMF)となる。

9・28 長野県県民栄誉賞受賞

小澤コンサート30周年を記念して、本校に小澤先生と本校の歴史を記した「小澤ルーム」ができる。(OZAWA ROOM 30)

11月？ 山ノ内中学校に「OZAWA ROOM 30」がオープン。オープニングセレモニーが行われる。小澤先生来校。7月に届けられなかった歌「父の故郷」を合唱する。

11・3 町政施行六十周年記念式典にて表彰され金杯を贈られた。

12月 ケネディセンター名誉賞を受賞。日本人初。(アメリカの芸術や文化に貢献した人に贈られ

る賞)

2016年 2月 グラミー賞「最優秀オペラ録音賞」を受賞。(SKF「こどもと魔法」指揮のアルバム)

4月 ベルリンフィルハーモニー管弦楽団名誉団員の称号を授与された。

2 山ノ内中学校での小澤コンサートのきっかけ

1986年(昭和61年) 奥志賀高原に恩師の齋藤氏とよく合宿に来られていた縁があり、奥志賀在住のプロスキーヤー杉山進氏を通して町教委に、地元中学生に是非、生のオーケストラに親しんでもらいたいという、小澤さんからの申し出があり、小澤コンサートが始まった。

この年、山ノ内中学校で第1回のコンサートが行われた。

II 小澤コンサートの歩み

1986(S61)第1回 7月19日(土) 山ノ内中学校体育館にて。♪「校歌」

奥志賀在住のプロスキーヤー杉山進氏をとおして町教委に、地元中学生に是非、生のオーケストラ、また、音楽に親しんでもらいたいとの小澤さんの申し入れがあり、中学校でもまたとない機会であると演奏をお願いした。この時、オーケストラの伴奏、中学の音楽担任の指揮で「校歌」を歌ってはどうかとの事で、中学生は生まれて初めてプロのオーケストラの伴奏で「校歌」を歌い大変感激した。また、二階ギャラリーには町の人々と、近隣の町村からも多数鑑賞に来校され盛況であった。この時小澤征爾さんは、「できれば来年も来ましょう」と反響に喜ばれた様子である。

演奏曲 プロコフィエフ作曲 「ピーターと狼」 他

1987(S62)第2回 7月18日(土) 山ノ内中学校体育館にて。♪「夢の世界を」

演奏を聴くだけでなく何かお礼をという事で、演奏終了後生徒指揮による混声3部合唱「夢の世界を」をピアノ伴奏(生徒)で全校合唱する。このための練習も含めて全校での合唱への取り組みが大変盛んになる。これより毎年お礼として合唱を歌うことになる。

1988(S63)第3回 10月22日(土) 山ノ内中学校体育館にて。♪「大地讃頌」

小澤征爾さんの演奏会のお礼はどのようにすればよいか、生徒会執行部を中心に計画を立て、お礼の合唱を混声四部合唱「大地讃頌」の全校合唱と花束贈呈などを計画し全校合唱に向けて何回か練習に取り組み合唱気運が非常に高まった。

演奏曲 バイオリンソロ ビバルディ作曲 「四季」
モーツァルト作曲 「コンサートアリア」 “私は行くどこへでも”
// 「フィガロの結婚」よりアリア
二胡独奏 サラサーテ作曲 「チゴイネルワイゼン」 他

1989(H元) 第4回 7月22日(土)山ノ内中学校体育館にて。♪「大地讃頌」

この年は、特に小澤先生にお願いして、前年度の合唱曲「大地讃頌」をオーケストラ伴奏で歌うことになる。以下はこの時の生徒の合唱を聞かれた小澤さんの直後の「ことば」です。

<大地讃頌を歌い終わったあとで>

今ね、突然だけどね・・・今聴いていたら歌詞もいいし曲もいいし僕知らなかったんだけど、この曲有名な曲らしいんだけど・・・

みんな全校で歌っているわけだから、音楽好きじゃない人も歌っているわけでしょ・・・仕方なく歌っている人もいるわけだけれど5人のうち3人好きな人がいたとしてもたいしたものだと聴いていたんだけど・・・。

実は本当はにぎやかなのを予定していたんだけど、それはあとでプラスの人にやってみようとして、実は先週僕の師匠のカラヤンという偉い先生が亡くなって、今がまったく先生が亡くなったあとで初めて指揮するわけで、一曲、静かな曲で「G線上のアリア」という曲なんですけど・・・

(予定を突如変更して「G線上のアリア」を演奏して下さる)

<みんなが退場したあと、また戻って来られて>

あのね、皆さん、さっきちょっと僕話そうと思ったんだけど歌ってというのはね、みんな歌を歌うっていうのあんまり好きじゃないかもしれないけれど、歌を歌うってすごくいいことだと思うんだよね。歌を歌うといい気持ちになるとか・・・みんなお風呂場で歌を歌うとすごくいい感じになるっていうこと知ってる？ 僕の息子、中学3年でねワルガキばっかしていて、こうやって一緒に歌うっていう時は歌わないんだけど、風呂場で歌っていていい気持ちになっていてね、だから、今日、さっき、大地讃頌って言うんですか？ あれ聴いていたら、みんな、全員で歌っているから素晴らしいと思った、うらやましかったです。あの、中学生のみんな嫌がらずに歌うのってめったに無いんじゃないかと僕は思うんだけど・・・歌うっていうのは本当にいい事だって思うんだけど、本当にすばらしかった。

下手でも上手でも、うまければなおいいけれど、1人で歌っても3人で歌っても何人で歌ってもいいと思う。また、来年よろしくお願いします。

この頃より小澤さんは毎年演奏しましょうと約束される。

演奏曲	モーツァルト作曲	フルートとハープのための協奏曲
〃	ホルン協奏曲	K 4 4 7
メンデルスゾーン	バイオリン協奏曲	op 6 4
チャイコフスキー	くるみ割り人形	他

1991(H3)第5回 1月9日(水)山ノ内町社会体育館にて ♪「モルダウの流れ」

町では名誉町民称号贈呈の場に山ノ内小澤征爾演奏会を充てたいということで会場を山ノ内町社会体育館とすることとなった。今回の合唱では小澤征爾さんが若かりし頃、指揮をとられたり、ともに合唱しあっていたかつての仲間の「成城合唱団」と「森の仲間のオーケストラ」によるベートーベン作曲「交響曲第9番合唱つき」の全楽章の演奏という壮大なものとなり一般の皆さんも多数鑑賞にみえる。4小学校の6年生も鑑賞にみえる。お礼の合唱にスメタナ作曲の混声3部合唱「モルダウの流れ」を歌う。

演奏曲	ベートーベン作曲	交響曲第9番合唱つき
	合唱	成城合唱団 46名

森のオーケストラ36名、成城合唱団46名による大人数でのコンサートになった。

1991(H3)第6回 6月16日(日) ♪「夢の世界を」

第6回のコンサートは、桐朋学園オーケストラの皆さん約100名が参加して行われた。

1992(H4)第7回 9月16日(水) ♪「モルダウの流れ」

1993(H5) 第8回 9月15日(水) ♪「遠い日の歌」

1994(H6) 第9回 9月13日(火) ♪「川」

1995(H7) 第10回 9月17日(日) ♪「時の旅人」

1996(H8) 第11回 9月12日(木) ♪「名づけられた葉」

1997(H9) 第12回 8月23日(土) ♪「蒼鷺」 志賀高原総合会館98ホール

1998(H10) 第13回 H11年1月22日(金) ♪「未来」

1999(H11) 第14回 9月14日(火) ♪「この星に生まれて」

2000(H12) 第15回 8月20日(日) ♪「風になりたい」

2001(H13) 第16回 8月19日(日) ♪「COSMOS」

2002(H14) 第17回 8月17日(土) ♪「心の中にきらめいて」

2003(H15) 第18回 8月17日(日) ♪「旅立ちの時」

2004(H16) 第19回 8月11日(水) ♪「遠い日の歌」

2005(H17) 第20回 8月13日(土) ♪聞こえる

2006(H18) 第21回 8月14日(月) ♪新しい世界へ

2007(H19) 第22回 8月2日(木) ♪虹

2008(H20) 第23回 8月10日(日) ♪「君とみた海」

2009(H21) 第24回 8月14日(金)山ノ内中学校体育館にて。 ♪「新しい世界へ」

2010(H22) 第25回 8月2日(月)山ノ内中学校体育館にて。

テーマ「響け！みんなの思い！」 ♪「輝く笑顔」

2011(H23) 第26回 7月27日(水)

テーマ「響け歌声 届け思い 小澤先生に最高の笑顔を」 ♪「絆」

東日本大震災があったこの年、小澤コンサートは「G線上のアリア」から始まった。

2012(H24) 第27回 7月28日(土) 山ノ内中学校体育館にて。

テーマ「心に響け 山中の歌声」 ♪「変わらないもの」

第27回小澤コンサートは、小澤先生体調不良により、初めて小澤先生不在でコンサートが行われた。小澤先生からはビデオレターでメッセージをいただいた。

2013(H25) 第28回 7月28日(日) 山ノ内中学校体育館にて。

テーマ「咲かせよう 思い出に残る 歌声の花」 ♪「ハレルヤ」

山ノ内中学校50周年の年。コンサートのお礼の合唱が「ハレルヤ」ということもあり遽、弦楽合奏での伴奏で「ハレルヤ」を合唱した。地域の合唱団の方にも参加していただき、一体感のあるコンサートとなった。

2014(H26) 第29回 7月30日(水) ♪「一つの明かりで」

テーマ「全校の思いをさわやかな歌声にのせ伝えよう」

第29回コンサートには、福島子ども自然ふれあい広場の皆さん約30名が、山ノ内町との交流の一環で、コンサートを聴きに来る。

2015(H27) 第30回 7月30日(木)

テーマ「心をついに全力合唱」 ♪「父の故郷」

小澤アカデミー演奏曲

- ・ベートーベン 弦楽四重奏曲 第1番
- ・サミュエル・バーバー 弦楽のためのアダージョ
- ・グリーク 「ホルベルク組曲」1・4・5楽章

小澤征爾先生からのメッセージ

・山ノ内中学校の皆さん

私の不注意で風邪をひいてしまい、毎年とても楽しみにしていた山ノ内中学校での演奏会に行くことができません。ごめんなさい。

皆さんの顔を見ることができないのが本当に残念でくやしいです。

今日はアカデミーの若い音楽家たちの音楽を楽しんでください。元気になってきつと戻ってきます。今日の皆さんの歌声をビデオで聴けることを楽しみにしています。

小澤ルーム30の写真を是非送ってください。 オザワセイジより

**2016(H28) 第31回 7月29日(金)東小体育館にて(山中体育館は改修中のため)
テーマ「響かせよう 心に残る歌声を！」 ♪「星降る里」**

小澤先生からビデオレターでメッセージをいただいた。

演奏曲

- ・モーツァルト 弦楽四重奏曲 第21番 ニ長調より
- ・ドビュッシー 弦楽四重奏曲 ト短調より
- ・メンデルスゾーン 八重奏曲 第1楽章

**2017(H29) 第32回 7月30日(日) 山ノ内中学校体育館にて。
テーマ「響け！ 全校生徒よ 感謝の気持ちを歌声に」 ♪「ヒカリ」**

お帰りなさい 32回目のありがとう。

7月30日(日) 第32回小澤コンサート HPの原稿

おかえりなさい 小澤征爾先生

この日を心待ちにしていた生徒たち。そして先生方も…。

朝からドキドキでした。

小澤先生、おかえりなさい。山ノ内中へ。

今年で32回目の小澤コンサート。

途切れることなくずっとおいでいただいていることに感謝です。

全身全霊を込めた演奏

生徒との距離近く 素晴らしい音楽をプレゼントして下さいました。

私たちも感謝の気持ちを歌声に込めて歌うことができました。

小澤コンサートは山中の宝です。

小澤先生、お体大切になされて、またおいでいただくようお待ちしております。

素敵な演奏をありがとうございました。

2018(H30) 第33回 7月30日(月)志賀高原総合会館98ホールで開催。

テーマ「響け！ 全校生徒よ 感謝の気持ちを歌声に」♪「はじまり」

小澤先生は体調不良のためビデオレターでメッセージで山ノ内中学校との絆を結ぶ。

2019(R1) 第34回 7月29日(月) 志賀高原総合会館98ホールで開催。

テーマ「感謝 ～今、全校で創り上げる一つの歌」♪「信じる」

演奏曲

- ・ハイドン 弦楽四重奏曲第60番ト長調 作品76より
- ・ドビュッシー 弦楽四重奏曲 ト短調より
- ・メンデルスゾーン 弦楽八重奏曲 変ホ長調 作品20 第1楽章

小澤先生は体調不良のため来場いただけなかったが、事前にメッセージが届く。「山ノ内中学校のみなさん 今回行けなくて本当にごめんなさい とても残念です またかならず 皆さんに会いに行きます 小澤征爾 2019.7.27」

2020 (R2)第35回

※新型コロナウイルスの関係で、今年度の小澤コンサートは中止となる。

※映像による小澤アカデミーの演奏に合わせ、校歌の合唱をネットで配信する。

2021 (R3)第36回 9月13日(月) 山ノ内中学校体育館にて

テーマ「響け ありがとうを歌声に」♪「蝶 はばたく朝」

演奏曲

- ・モーツァルト 弦楽四重奏曲第19番ハ長調K. 作品465
第1楽章 アダージョーアレグロ
- ・ラヴェル 弦楽四重奏曲 ヘ短調より
第2楽章 かなり急速に、とてもリズムカルに
- ・エルガー 序奏とアレグロ作品47

※小澤先生からは、メッセージをいただく。

※お礼の合唱は、いままでの練習風景をビデオで編集して上映。

※アカデミーによる演奏での校歌は、コロナ禍のため心の中で歌う。

2022 (R4)第37回 8月1日(月) 山ノ内中学校体育館にて

「花は咲く」

※小澤先生不在コンサート ※「花は咲く」はコロナ禍のため動画

2023 (R5)第38回 7月31日(月) 山ノ内中学校体育館にて

♪「ほらね、」

ベートーヴェン 弦楽四重奏曲第4番ハ短調作品18-4より第4楽章アレグロ
メンデルスゾーン 弦楽四重奏曲第1番変ホ長調作品12より第2楽章カンツォネッタ。アレグレット
ラヴェル 弦楽四重奏曲ヘ長調
グリーク 組曲「ホルベアの時代より」作品40 第1, 3, 5楽章

※小澤先生からは、メッセージをいただく。

3 小澤コンサートの軌跡

開催年	回	開催日	お礼の合唱、 その他	学芸文化委員長
1986	1	昭和61.7.19	「校歌」 ※オーケストラによる伴奏	山岸 隆弘
1987	2	S62.7.18	「夢の世界を」	斉藤 明子
1988	3	S63.10.22	「大地讃頌」	湯本 忍
1989	4	平成元.7.22	「大地讃頌」 ※オーケストラによる伴奏 ※恩師カラヤンの死を悼んで「G線上のアリア」	石井 康香
1991	5	H3.1.9	「モルダウの流れ」 ※小澤先生へ山ノ内名誉町民称号授与 ※ベートーベン第九全楽章演奏	佐藤 史子
1991	6	H3.6.16	「夢の世界を」	山田るり子
1992	7	H4.9.16	「モルダウの流れ」	青木 睦美
1993	8	H5.9.15	「遠い日の歌」	有賀 晴美
1994	9	H6.9.13	「川」	宮崎真由美
1995	10	H7.9.17	「時の旅人」	須野原美香
1996	11	H8.9.12	「名づけられた葉」	室田 優子
1997	12	H9.8.23	「蒼鷺」 ※於98総合会館	山本 裕子
1999	13	H11.1.22	「未来」	中澤 里恵
1999	14	H11.9.14	「この星に生まれて」	畔上志穂美
2000	15	H12.8.20	「風になりたい」	小林 由香
2001	16	H13.8.19	「COSMOS」	児玉 綾
2002	17	H14.8.17	「心の中にきらめいて」	戸谷 誠
2003	18	H15.8.17	「旅立ちの時」	児玉 智聖
2004	19	H16.8.11	「遠い日の歌」	羽沢 麗伊
2005	20	H17.8.13	「聞こえる」	湯本 周平
2006	21	H18.8.14	「新しい世界へ」	山本 杏
2007	22	H19.8.2	「虹」	藤澤 英
2008	23	H20.8.10	「君とみた海」	湯本菜奈美
2009	24	H21.8.14	「春に」	藤澤 優
2010	25	H22.8.2	「輝く笑顔」	勝山 友裕
2011	26	H23.7.27	「絆」 ※東日本大震災を悼んで「G線上のアリア」	山本 陽亮
2012	27	H24.7.28	「変わらないもの」 ※初めて小澤先生不在コンサート	中嶋 多聞
2013	28	H25.7.28	「ハレルヤコーラス」 ※弦楽器の伴奏で合唱 ※本校50周年	児玉 翔太
2014	29	H26.7.30	「一つの明かりで」	竹節 香穂
2015	30	H27.7.30	「父の故郷」 ※小澤コンサート30周年 ※小澤先生不在コンサートとなるが9月に県民	宮崎 大輝

			<p>栄誉賞を受賞され、その後本校に来ていただいた。</p> <p>※小澤ルームオープン</p>	
2016	31	H28.7.29	<p>「星降る里」</p> <p>於：東小体育館(体育館改修のため)</p> <p>※小澤先生不在コンサート</p>	若林 陽生
2017	32	H29.7.30	<p>「ヒカリ」 新装なった体育館で</p> <p>※「お帰りなさい 32回目のありがとう」横断幕</p>	宮入 頼希
2018	33	H30.7.30	<p>「はじまり」 ※98総合会館</p> <p>※小澤先生不在コンサート</p> <p>※ビデオレターでメッセージ</p>	鈴木陽奈子
2019	34	令和元.7.29	<p>「信じる」 ※98総合会館</p> <p>※小澤先生不在コンサート</p> <p>※メッセージカードあり</p>	藤澤 遥香
2020	35		新型コロナウイルスの関係で中止	藤澤 美晴
2021	36	R.3.9.13	<p>「蝶 はばたく朝」 於：山ノ内中学校体育館</p> <p>※小澤先生不在コンサート</p> <p>※メッセージカードあり</p> <p>・「蝶 はばたく朝」はコロナ禍のため動画</p>	児玉 桃奈
2022	37	R4.8.1	<p>「花は咲く」 於：山ノ内中学校体育館</p> <p>※小澤先生不在コンサート</p> <p>※「花は咲く」はコロナ禍のため動画</p>	佐藤 可愛
2023	38	R5.7.31	<p>「ほらね、」</p> <p>※小澤先生不在コンサート</p> <p>※メッセージ動画をいただく</p>	小松結理
2024	39	R6.7.29(予定)	<p>2月6日 小澤先生亡くなる</p> <p>「 」</p>	